

「平成26年度 おもてなし 経営企業」が選出されました

～地域でひかり輝くニッポンのおもてなし企業を紹介～

経済産業省は、顧客・地域密着型の企業経営により高付加価値化・差別化サービスを提供している「おもてなし経営」を実践する全国22の事業者を選定しました。沖縄管内からは、株式会社ジェイシー（糸満市）が選定され、去る3月25日に東京・銀座にて記念式典が行われました。



【東京での記念式典】

飲食業を通じて沖縄文化を広く深く正しく全世界に発信

株式会社ジェイシーは、沖縄県内に「わだや」「首里天楼」など41店舗のレストラン（関東に4店舗）やホテル「百名伽藍」、健康食事宅配などを展開しております。「沖縄の文化を広く深く正しく全世界に発信する」を経営理念とし、産業と沖縄文化を融合させることで新たな付加価値を生み出す

す街づくり、村づくり、健康づくりの「三創プラン構想」を掲げています。毎週行われる会議やITを活用した情報の共有化により、アルバイトから社長まで密なコミュニケーションをとっており、それが社員への経営理念の浸透に繋がっています。150名の社員の内40名以上をアルバイトから登用し、また顧客と接することを心から楽しむ社員に現場を任せることで、社員にとってやりがいに満ちた職場作りを行うことができ、正社員の離職率は、業界では極めて低いものとなっています。



【スタッフ及び店舗の様子】



【百名伽藍】

報告会の開催

株式会社ジェイシー 測辺俊紀代表取締役社長、測辺美紀代表取締役専務、清水清司 百名伽藍副支配人は、3月31日に沖縄総合事務局を訪れ、今回の選定について報告を行っていただきました。河合局長よりお祝いのコメントや、今後の展開について意見交換を行いました。当局は、今後も顧客・地域・社員を大切に「おもてなし経営」が広がっていくことを期待しています。

「おもてなし経営企業選」とは

厳しい経済状況の中、地域には価格競争に陥ることなく、顧客のニーズに合致したサービスを継続的に提供し、「顧客」のみならず「社員」、「地域・社会」から愛される経営を実現している企業が存在します。このような企業で行われている、「①社員の意欲と能力を最大限に引き出し、②地域・社会との関わりを大切にしながら、③顧客に対して高付加価値化・差別化サービスを提供する経営」を「おもてなし経営」と称し、地域のサービス事業者が目指すビジネスモデルの一つとして推奨しています。

